



緑 区

● 特 性 ●

緑区は市の東南部に位置し、見沼田圃に代表される自然環境に恵まれ、地域の歴史を伝える多くの文化財が示すように古くから人の暮らしが営まれた地域です。現在も、緑豊かな住宅地として多くの市民が暮らしていますが、浦和美園駅周辺地区では「スポーツ、健康、環境・エネルギー」のブランド化を図るまちづくりを促進するなど、新しいまちづくりの戦略的展開も期待されています。

都市基盤・環境

緑区は武蔵野特有の雑木林が多い農村地帯でしたが、首都圏の拡大に伴って区の西部や東浦和駅、東川口駅周辺で宅地化が進んできました。さらに、市街地においても緑の多いゆとりある住宅地が形成され、生活基盤の整備が進められています。また、中央部を南北に広がる見沼田圃は地域の貴重な環境資源であり、農地や自然環境の保全とともに、市民に親しまれる場として期待されています。

区内の幹線道路網は、南北方向に走る東部の国道122号や西部の第二産業道路、中央部を東西方向に走る国道463号により構成されています。鉄道駅は、東浦和駅、浦和美園駅がありますが、区境近くに位置しているため、バスなどが果たす役割が大きく、公共交通の利便性の増大が求められています。

また、浦和美園駅周辺地区では、土地の活用促進や地区の魅力増強に向けた様々な施策を推進し、定住人口・交流人口を増やすことが期待されています。



浦和美園駅

地域資源

緑区は、さいたま緑のトラスト保全*第1号地の南部領辻地内にある見沼代用水東縁に面する斜面林に代表される見沼田圃の豊かな自然環境、さぎ山記念公園や大崎公園をはじめ、緑の豊かな公園などの環境資源に恵まれています。また、見沼通船堀（国指定文化財）、大門宿本陣表門及び氷川女體神社社殿（県指定文化財）や南部領辻の獅子舞（市指定無形民俗文化財*）など、地域の歴史を伝える文化財、神社仏閣や伝統ある祭りや催しものが多く残されています。この他、埼玉スタジアム2002は、まちづくりに新しい展開をもたらす地域の核として期待されています。



埼玉スタジアム2002

産業

区内には、従来の商店街に加え、大型商業店舗などが増加しています。また、浦和美園駅周辺地区では地区の魅力を創出する施設の誘致が検討されています。

農地では水稻や畑作、植木・花き栽培などが広く行われています。また、近年では観光農園など都市近郊の立地条件を生かした新たな経営形態への取組が図られています。

コミュニティ

区内では、勤労者を中心とする子育て世帯など、比較的若い年代の転入者によって人口が増加していますが、旧・新住民の間には、生活上の関心事やまちづくりに対する思いなど意識に差異が見られます。

住みよいコミュニティづくりには、自治会活動やコミュニティ活動を通じて、多様な交流により相互理解を進め、住民活動の活性化を図ることが求められます。



緑 区
の
将来像

ホタル舞い・風かおる緑の街

見沼田圃や武蔵野の面影を残す雑木林、斜面林など、地域の豊かな緑を大切にしながら、自然環境と調和した生活を実現し、住んで楽しい心の通い合うまちづくりを住民参加により進めます。

まちづくりのポイント

1 郷土愛を育てるまちづくり

- 誰もが参加でき支え合うコミュニティづくりと地域のリーダーとなる人材育成の支援
- 地域の文化財などの歴史・文化資源を活用し、子どもの時から自分のまちに関心を持つ、我がまちを誇りとするひとづくり



見沼通船堀



唱歌「案山子」発祥の記念碑

2 生活者に優しいまちづくり

- 子育て支援、介護を必要とする人と介護をする人に対する支援の充実による、誰もが暮らしやすいまちづくり
- 歩行者や自転車利用者が安全に利用できる道路環境の整備
- 地域の人と人とのつながりを深め、防災・防犯に関する意識の高揚と対策の充実

3 自然と共生するまちづくり

- 緑豊かな環境を生かし、その保全に配慮したまちづくり
- 見沼田圃の農地や斜面林、雑木林などの自然環境の保全と活用
- 多様な野生生物の生息・生育空間となる緑地、水辺環境などの保全・再生



見沼代用水のサクラ

4 生活環境の整ったまちづくり

- 人と環境に優しい公共交通のさらなる充実
- 土地区画整理事業*などによる計画的な市街地形成の推進
- ボランティア活動の活性化による、ごみの減量化やリサイクル活動の支援

5 にぎわいのあるまちづくり

- 駅周辺地域の生活利便性の向上とにぎわいの創出
- 産直販売や観光農園など、地産地消*の取組による農業の活性化
- 駅や区役所周辺などにおける地域活動の環境づくり



プラザイースト



岩槻区

● 特性 ●

岩槻区は、中世から鎌倉街道など主要道路と荒川（現在の元荒川）が交差する交通の要衝として重視され、室町時代以降、城下町として発展し、江戸時代には日光御成道の宿場町としても栄えた歴史のまちです。また、人形のまちとして全国的にも有名であり、岩槻城址をはじめ様々な歴史的な資源と、人形店の並ぶ街並みや人形にちなんだ祭り、イベントなどがあいて、区内外の人々の交流が生み出されています。台地上には屋敷林*や社寺林



岩槻区の花「やまぶき」

が残され、これを取り囲むように連なる斜面林、そして、綾瀬川や元荒川をはじめとする水辺がともに緑のネットワークを形成しており、水と緑に恵まれた居住空間を提供しています。

都市基盤・環境

区の中央を東武野田線が東西に延び、岩槻駅、東岩槻駅の2駅と大宮駅とを結ぶ、区民の重要な足となっています。現在、地下鉄7号線*の延伸促進への取組が行われており、南北方向の新しい軸の形成が期待されています。主要な道路としては、国道122号、国道16号及び国道463号、さいたま幸手線（日光御成道）、越谷岩槻線などがあり、道路体系の骨格を形成しているほか、東北自動車道岩槻インターチェンジがあって、産業の大動脈となっています。

市街地は鉄道沿線にまとまっており、全体的には住宅地を中心としています。人形店の並ぶ商店街、伝統ある寺社や岩槻城址等の歴史文化的資源、各種公共施設など、様々な魅力と機能が集まっており、個性ある拠点となっています。また、市街地の周囲には緑地や農地が広がり、特に、台地上の屋敷林や雑木林とこれらを取り囲む斜面林が、綾瀬川、元荒川と一体となって織りなす風景は、水辺と緑に恵まれた岩槻区を象徴するものとして区民に親しまれています。

コミュニティ施設、文化、スポーツ施設など、身近な公共施設もおおむね整備されていますが、一方で、急激な都市化に都市基盤*の整備が追い付かなかった面があり、公共下水道の整備、子どもや高齢者、障害者でも安心して歩ける生活道路*や、自転車利用にも配慮した道路の整備、市街地におけるオープンスペース*の確保などを進め、潤いのある安全な生活環境の確立に取り組む必要があります。

産業

全国的にも知名度の高い人形づくりは200年近い歴史があり、伝統的工芸品にも指定されていますが、年々事業所が減少する傾向にあり、観光などと連携した活性化が模索されています。また、北部の岩槻工業団地を中心に、機械、金属などの製造業も集積し、市内の製造業の拠点として重要な役割を担っています。農業も10区の中で最も活発であり、米のほかクワイ、コマツナ、ネギなどの野菜、アサガオ、シクラメンなどの花や苗木の生産に特色があります。

地域資源

国指定史跡の真福寺貝塚、三蔵法師とのゆかりが伝えられる名利慈恩寺、桜の名所としても知られる岩槻城址公園、時の鐘、岩槻藩遷喬館、さらに日光御成道の杉並木や街並みなど、古くからの歴史を伝える資源が岩槻区には多く残されています。歴史・文化にちなんだ祭りや行事も多く、まちかど雛めぐり、流しびな、岩槻まつり（ジャンボ雛段）、人形供養祭、古式土俵入りなどが、区内外の人々に親しまれています。



時の鐘

水辺と緑も岩槻区を象徴する資源であり、なかでも、キタミソウやチョウジソウの自生地のある元荒川緑地や赤坂沼には希少な動植物が生息しており、将来世代に継ぐべき貴重な自然空間となっています。

コミュニティ

長い歴史のある地域コミュニティ*活動や、ボランティア活動が活発な区ですが、新しく転入してきた住民や若い世代の参加をより進めるため、地域での交流を深める必要があります。



岩槻区 の 将来像

自然と歴史、文化を守り育て、 楽しむまち

岩槻区には豊かな緑と水辺、長い歴史を持つ神社仏閣、城下町や人形のまちとしての地域文化など、多彩な魅力があります。安心して心豊かな生活を送ることのできるまちの実現を基本に、これらの魅力を守り、生かしながら、農業や商工業、観光など産業面での新しい展開も促し、住んでいる人、訪れる人が岩槻のよさを共感できるまちづくりを進めます。



城下町岩槻鷹狩り行列（区制10周年記念事業）

まちづくりのポイント

1 多世代の参加と交流による、区民主役のまちづくり

- 住民同士のふれあいなどによる活力豊かな地域コミュニティ*の醸成
- 区民と行政が連携した地域コミュニティの活性化に必要な仕組みづくり
- 住民があらゆる分野で交流し、多様な文化を認め合い、暮らしを支え合う身近な国際交流の推進
- 区民と行政とのパートナーシップの確立、区民の主体的なまちづくり活動に対する支援などによる、区民と行政が共に考え、はぐくむまちづくりの推進
- 人形づくりや田植えなどの様々な体験を通じた、子どもの地域に対する愛着心や誇り、喜びをはぐくむ地域交流や教育の推進



岩槻まつり（ジャンボひな段）

2 地域資源を生かした、魅力とにぎわいを創出するまちづくり

- 元荒川や赤坂沼、屋敷林*・雑木林や斜面林など豊かな自然環境を守り、育てる活動の充実と、水辺と緑のネットワーク化の推進
- 子どもの頃から優れた文化芸術に触れる機会の充実、区民の多彩な文化芸術活動の促進など、豊かな文化環境づくりの推進による、個性ある地域文化の育成
- 人形をはじめとする歴史や文化に根ざした「岩槻らしさ」を磨き、発信し、都市型観光の形成に向けた受入環境の整備
- 環境に優しく、安全な食料を提供する農業の振興や観光農園、クワイ・コマツナ等農産物のブランド化の推進



まちかど雛めぐり



岩槻城址公園

3 生活環境の整った、安全・安心で暮らしやすいまちづくり

- 次代を担う自立した青少年の健全な育成の推進
- スポーツなど健康づくりのための機会や場所の充実
- 緑や水辺、歴史、文化が溶け合う美しい景観に恵まれた、ゆとりのある居住空間の維持、創出
- 歩行者及び自転車利用者が安心して通行できる安全なみちづくり
- 交通利便性の向上とにぎわいを創出する地下鉄7号線*の延伸促進
- 自助・共助・公助の連携による、地域防災力・防犯力の向上と高齢者や障害者、子育て世帯などが安心して暮らせる地域福祉社会の形成



流しびな「さん俵を流す来場者」

